

市で取り組んでいる施策を分野別に紹介します。

vol.2

# 防災 生活環境整備 教育環境整備

地震、津波、洪水などの発生を想定し、災害に強いまちづくりを進めるとともに、新可燃ごみ処理施設や墓地などの生活環境整備を計画的に進めています。

また、子どもたちの確かな学力と豊かな心を育むため、教育環境整備を力強く推進しています。



## 防災

### 浸水被害の軽減 (神栖・平泉東地区など)

下水

#### 【北公共埠頭雨水幹線整備事業】

神栖一丁目～三丁目、平泉東、木崎、深芝、平泉などの地区の雨水を北公共埠頭に排水するため、大規模な整備事業を行なっています。国道124号付近から、放流先となる鹿島港北航路までの地下に直径最大3メートルの排水管を整備しています。

この排水管は、完成した区間に雨水をためることができ、早期に効果が発揮できるよう上流から整備を進め、全区間の工事完成以前でも地表の排水ができるため、道路の冠水被害などの軽減が期待できます。

これまで道路冠水していた箇所に大きな改善が確認できました  
(例：平泉東地内)



2014年



現在

### 浸水被害の軽減(太田・矢田部地区)

農林

太田・矢田部地区内と国道124号の冠水被害を軽減することを目的とし、流末排水整備に関する覚書を潮来土木事務所と締結しました。排水路の整備を茨城県と協力して進め、浸水被害の軽減を図ります。(2020年度～)

### 浸水被害の軽減(本郷地区)

道路

利根川からの逆流を防止するため、フラップゲートを水路流末に設置します。また、地盤が低い箇所の内水を排除するため、水産技術研究所前の道路下に貯留槽と排水ポンプ施設を設置します。(2021～2023年度)



フラップゲートとポンプ施設(イメージ)

### 治水・津波・高潮対策(利根川河口域)

道路

日の出町から海老台地区の堤防のない箇所の堤防の早期完成を目指し、国土交通省や茨城県と利根川下流域治水対策協議会を実施してきました。2020年度には測量・調査が行なわれ、2021年度は整備に向けた検討が進められています。

また、財務省や国土交通省に対し、治水対策や津波・高潮対策の整備促進を求める要望活動を銚子市と共同で行なった結果、別所から本郷地区の築堤工事が実施されます。



利根川下流域治水対策協議会

### 津波対策(矢田部西松下地区)

農林

砂丘が整備されていない海岸の排水路部分に、茨城県と協力し、排水路の改修工事や砂丘の整備を行ないます。2020年度に神栖市の排水路改修工事が完了し、2021年度には茨城県が砂丘整備を実施予定です。これにより、陸地への津波被害の軽減を図ります。

### 津波避難施設整備基本計画の策定

防災

津波避難シミュレーションで避難困難地域となった3つの地区(堀割、本新町、舍利浜)を対象に、避難困難地域の解消のため、それぞれの避難方法を検討します。検討後も避難が困難と見込まれる地区については、津波避難施設の整備のための基本計画を策定します。(2021年度)

学務	教務	環境	農林	防災	道路	下水
学務課	教育総務課	環境課	農林課	防災安全課	道路整備課	下水道課
0299-1771-7347	0299-1771-7347	0299-1771-7347	0299-1771-7347	0299-1771-7347	0299-1771-7347	0299-1771-7347